

令和4年度 県立宮古総合実業高校 学校評価（総括）

【学校の経営目標】

- (1)社会の変化に対応する農業・福祉、商業、水産・海洋の専門教育の実践を通して、地域に根ざした職業教育の推進を図る。
- (2)全職員の協働体制のもと、確かな学力の定着と「ものづくり」教育の実践に努め、生徒個々の進路実現を図る
- (3)社会の実情や時代の進展に対応した専門教育を実践し、社会に貢献する人材育成を図る。
- (4)教職員の資質向上を図るとともに、学校・家庭・関係機関、地域社会との連携を深め、地域に信頼される学校作りに努める。

【本年度の努力目標】

- (1)生徒一人一人の学力向上を目指した授業改善の推進
- (2)仲間と協働的に学校活動に取り組む
- (3)基本的な生活習慣の確立と生徒の居場所づくり
- (4) 道徳教育を充実させ、生徒理解に努める
- (5) 部活動、生徒会活動、各クラブ活動の活性化
- (6) カリキュラム・マネジメントの視点での業務改善の推進
- (7) 働き方改革の視点からの行事や業務の生鮮及び効率化を図る
- (8) 実習を通してスペシャリストの育成を図る

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価		学校関係者評価	学校関係者からの要望等
(1) 教育目標	○自己教育力の育成	①自ら学ぶ態度と自己実現の能力をそだてる	b	A	A	
	○地域産業の発展に寄与する人材の育成	②専門教育の充実を図る	a			
(2) 教育計画	○教育目標に沿った計画・立案を行う	①教育課程の整備及び年間計画・シラバスの作成。計画通り実施する	a	A	B	
(3) 教科・科目指導	○学ぶ楽しさを実感させ、学力の向上を図る	①説明、板書、発問等、各教諭の授業の充実に取り組む	a	A	B	
		②基礎・基本の確実な定着に努める	a			
		③指導方法の工夫・改善を図る	a			
		④個に応じた指導に努める	a			
(4) 特別活動	○自主性・自立性を確立し、豊かな心を育成する	①学級経営の充実を図る	b	B	A	
		②個に応じた指導に努める	a			
		③生徒会活動の活性化を図る	b			
		④部活動の活性化を図る	b			
(5) 生徒指導	○基本的な生活習慣の確立	①勤怠指導・マナー指導・身なり指導を徹底し、あいさつを奨励する	a	A	B	イジメについては0が続いていますが、何処からをイジメと捉えますか？
	○交通安全教育の推進	②生命の大切さ、道路交通法の遵守の指導を徹底する	a			
	○問題行動の未然防止及び事後指導	③学年集会の効果的な活用、問題行動に関してはカウンセリングマインドを持って指導にあたる	a			
	○人権教育の推進	④いじめ起こさせない、見逃さないための取組強化、職員間の足並みをそろえる取り組みを行う	a			
(6) 進路指導	○進路の早期決定	①進路調査を活用し、三者面談、個別面談を実施する	a	A	A	
	○進路決定率を高める	②未決定者への面談、アドバイスを強化する	a			
	○進路意識の高揚	③進路講演会や保護者説明会を実施する	b			
(7) 教育相談	○教育相談を積極的に推進する	①個に応じた指導体制の充実を図る	a	A	B	
		②スクールカウンセラー等との連携を図る	b			
(8) 健康・安全指導	○健康・安全で幸福な生活のあり方を考える	①個に応じた健康相談の充実を図る	a	A	B	
		②生徒の健康状態を把握し、保健便りで情報を発信する	b			
		③生徒の安全確保及び施設の安全管理に努める	a			
(9) 環境美化	○緑あふれる、美しい学園づくりに努める	①教室を中心に校内の美化に努める	a	A	A	いつも綺麗です。
		②全体清掃を徹底する	a			
		③学校周辺の自発的な清掃活動に取り組む	a			
(10) 研究・研修	○職員一人一人の教育的実践力及び学校の総合的な教育力を高める	①外部講師を招聘した職員研修を推進する	a	A	A	
		②校内研修の充実を図る	a			
		③授業研究の継続実施など授業改善に努める	a			
(11) 家庭・地域との連携	○開かれた学校づくり	①PTA活動の活性化を図る	a	A	B	コロナ禍や学生の成長に沿ったPTA活動となり、親としても参加率が少ない事も要因と考えています。
		②授業参観・三者面談の活性化を図る	b			
		③学校のHPを通して生徒の活躍や学校の情報を公開し、地域に学校の理解を求めることにより連携を図る	a			

<次年度への要望・意見>
 入学時点で生徒の学力や家庭環境も色々ある中での入学受け入れだと思います。例えば、就学環境を良くする為にその点などを底上げする事は非現実的な事でしょうか。もちろん、多くの子どもが就学できる環境を前提としてです。